

## 学校通信



# 子安だより



発行日：令和5年1月31日  
発行：横浜市立子安小学校  
〒221-0013 横浜市神奈川区新子安1-36-1  
TEL 045-421-0993  
創立150周年キャラクター  
【こやっこ150】

## 自分が好き 友だちが好き 学校が好き まちが好き



## 小さな挑戦の大きな価値

副校長 吉川真由美

「見事、世界記録に認定されました！」

『子安小学校が世界一』になったその瞬間、広い体育館が子どもたちの歓声に包まれました。1月14日創立150周年を祝う会での一コマです。下枠内に示すのは、2007年日本人で初めて公式認定員になって以来、300件以上もの世界記録への挑戦を審査してきたという石川代表からのメッセージの抜粋です。会の中で、周年行事準備委員長の木村さんによって読み上げられました。

…我々が信じていることは、だれもが世界一になる可能性を秘めている、ということ。…世界一を達成することは、簡単ではありません。ひとりひとりが全力で、そして一緒に力を合わせて挑戦する必要があります。…がんばってもだめだったら？みんなの前で失敗したらどうしよう？挑戦するときには様々な思いがよぎったことでしょう。そのドキドキに打ち勝って挑戦したこと自体、本当に賞賛に値するものです。だからこそ、成功、失敗にかかわらず、挑戦する人々を私は心から尊敬しています。…

代表 石川佳織

昨年11月16日に挑戦した「ペットボトルでつくった最大の数字」制作の様子は、会の中でも早送り動画で紹介されました。一見、ペットボトルを一人ひとり並べるだけの単純な作業だと思われた方も少なくないかもしれません。しかし実は、今回表には出なかった様々なハードルがたくさんありました。使用するペットボトルの形状、ペットボトルの間隔、出来上がりの数字の形、作業の進め方、そしてそれら全てのことがルールに則っているかどうかを明かす証拠の中身に至るまで、木村さんはじめ本校担当者が確認のために当局と交わしたメールの数々…、もちろん、たった1本、たった1人、たった1か所のエラーであっても認定不可、しかも、当日どんなトラブルが起きるかなど誰にも予想が付きません。ペットボトルを置くという、見かけ上は特別ではない作業に、あれほど特別な緊張感をもつことになるとは！

いつになく神妙な面持ちでそろりとペットボトルを置く小さな手、それを見守る真剣な眼差し…、それぞれの思いや願いが透けて見えるようでした。そうして、ようやく光庭に浮かび上がった「150」の文字。1200一つひとつの小さな挑戦が重ならなければ見ることのなかった景色です。今回手にすることができた『子安小学校が世界一』も、挑戦への意思や決断、挑戦というプロセスがなければ、決して導かれることはありませんでした。

学校という場所は日々子どもたちの小さな挑戦にあふれています。「思い切って手を挙げた！」「失敗したけどもう一回！」「今日はあの子に話しかけてみる！」「今日こそ給食残さず食べる！」—それがどんな挑戦であっても、その子にしか見えないその子にとってのハードルがあり、子どもたちは毎日胸をドキドキさせながら挑み続けています。失敗が続くこともあるでしょう。でも、それなくして手にすることのない成長や、それなくして開かれることのない世界があるはず。そこにある無限大の価値と可能性を信じながら、これからも子安の子どもたちの日々の挑戦を支え、見守っていきます。この特別な年に、わたしたちが挑んだすべてを無償で支え、温かく見守ってくださった周年行事準備委員、PTA、こやすキラ応援隊の皆さんをはじめOBや地域の、子安愛にあふれた多くの方々がいらっしゃったように…。

# 創立150周年を祝う会

子安小学校の創立記念日は、1月15日です。今年度で創立150周年を迎えます。そこで、14日(土)に3年ぶりに全校児童が体育館に集まり、創立150周年を祝う会を行いました。ペットボトルを使った1人1つのキャンドルだけでなく、学年ごとに150周年を祝う飾りを作ってお祝いしました。

祝う会には、教育委員会教育長や神奈川区長その他、地域の方々、近隣の小中学校関係者、歴代の校長やPTA関係者の方々など、多くの来賓の方に来ていただきました。会の前半は、来賓の方からお祝いの言葉をいただいたり、記念品の紹介をしていただいたりしました。

後半は、6年生の実行委員が中心となり、会を進めていきました。職員の合奏や5年生実行委員による子安小学校のあゆみについての発表、特別合唱クラブの合唱、6年生の合奏、4年生実行委員を中心とした1～3年生のお祝いの言葉や全校での歌などがありました。準備委員長から世界記録が認定されたことが伝えられると、大きな歓声と拍手が上がりました。体育館にいた全校児童や職員はもちろん、来賓の方々や、ライブ配信でご覧いただいた多くの方々とともに、お祝いすることができました。準備委員やPTA役員の皆様、ご協力ありがとうございました。



地元のアナゴを使った特別献立



記念品の数々



すぎのこさん作成の「こやっこ150」

## 4年 吉田新田見学

1月20日(金)と24日(火)の2グループに分かれて、吉田新田見学に行きました。都市発展記念館の方の話の聞いたり、大岡川沿いを歩いたりしました。宗関嶋の傾斜や吉田勘兵衛の旧宅の大井戸や日枝神社の見学をしました。もっこ体験をしたり、吉田新田を実際に歩いたりしたことで、当時の人々の苦労や新田開発を成し遂げたことのスゴさを感じていました。青空の下、広々とした象の鼻パークで楽しそうに話しながら弁当を食べる姿が印象的でした。



## 3年 防災センター見学

1月26日(木)に横浜市民防災センターへ社会科見学に行きました。消火器体験や煙体験など、火災に対しての意識が高まる活動をたくさん行いました。

「自然災害に対応するために、自助と共助が大切だ。」と教わり、災害時にどのように行動するかを考えるよい機会となりました。



### ユニセフ募金のおお願い

毎年、子安小学校は、世界の子供達のためにユニセフ募金をお願いしています。今年も募金に協力して、世界の子ども達の命と健康を守るため、企画委員で活動を進めています。

集めたお金は、日本ユニセフ協会へ送られます。そして食料の調達や、病気を防ぐための蚊帳(かや)の調達などに使われます。ユニセフ募金は、2月6日(月)～2月10日(金)の5日間に行われます。

児童の皆さんには2月3日(金)にユニセフ募金の袋とプリントを配付する予定です。

募金は、1円から受け付けています。ご協力よろしくお願ひします。

企画委員一同より